

筋ジストロフィー症の療養と看護に関する臨床的、心理学的研究

昭和 63 年度研究成果報告書. 班長 青柳 昭雄

平成 元 年 3 月

目 次

DMD 双子兄弟の合併症の検討 1

国立療養所鈴鹿病院飯田 光男・高井 輝雄・後藤 俊子
山田 さだみ

筋ジストロフィー症における中枢性障害 4

国立療養所岩木病院秋元 義巳・小出 信雄・佐藤 輝彦
佐伯 一成・大竹 進

患者へのアプローチ —交流分析を試みて— 7

国立療養所刀根山病院螺良 英郎・川原 明子・塩田 磯子
大日方 あい子・中島 紗由里・山下 豊子
上田 あゆみ・津田 倫代・山内 真知子

体外式呼吸器装着患者の看護 —心身的アプローチ— 10

国立療養所長良病院国枝 篤郎・鷺見 末子・長崎 裕紀枝
小寺 美千子・三島 美弥子・藤田 家次
西村 正明

人工呼吸器装着患者の生活内容の向上 —ALS の 4 症例を通して— 13

国立療養所沖縄病院大城 盛夫・伊芸 市子・仲宗根 信子
友利 富士子・仲間 正子・東恩納 ひろみ
他スタッフ一同

DMD 長期気管切開患者の生活意欲を高める為に —患者及び家族へのサポート— 15

国立療養所宇多野病院河合 逸雄・川辺 明子・廣瀬 千枝
杉本 毅・森 真奈美・板倉 和美
牛島 佳子・表 なほ子・荒金 鈴子

長期間人工呼吸器装着患者の日常生活の充実 18

国立療養所長良病院国枝 篤郎・中村 美和・古田 汐子
川崎 利美・安田 まさ子・木原 喜代子
坂下 美保子・出崎 浜子・藤田 家次
西村 正明

D 型ターミナル期における余暇活動援助への一考察 21

国立療養所南九州病院乗松 克政・長井 典子・福永 牧子
谷口 アヤ子・濱田 真紀子・村田 恵美子
稲元 昭子・福永 秀敏

体外式陰圧人工呼吸器を装着した在学中の患児の日常生活の援助 24

国立療養所東埼玉病院青柳 昭雄・小船 真由美・宇佐美 薫
高野 千秋・高銚 とし子・松田 信子
門脇 輝子

体外式陰圧人工呼吸器装着患児の家庭訪問を試みて 28

国立療養所東埼玉病院儀武 三郎・野本 シズ子・山崎 チイ
古田 和子・遠藤 トミ子・田中 静江
松田 茂喜・赤川 静子・遠藤 光子
渡辺 節子・池田 登喜子・上村 トシ子
天野 智子・中野 敏子・井之上 律子
寺内 雅子

筋ジス患者の重症化要因に対する臨床看護上の分析 31

国立療養所西別府病院三吉野 産治・池永 初子・仲西 幸子
阿部 秀子・小林 三枝・荒木 三千代
大口 耕二・佐々木 容子・江田 伊勢松

PMD 患者の腹式呼吸訓練について 34

国立療養所鈴鹿病院飯田 光男・内木場 アケミ・後藤 俊子
清水 和代

患者の訓練意欲と病気の理解を高める為の家族・病院職員の連携

—第1報— ～病棟内での呼吸訓練を通して～ 36

国立療養所宇多野病院河合 逸雄・西川 朱美・久保田 三千恵
八木 敬次・垣内 康秀・洋谷 礼子
鞠山 紀子・近内 哲也

急性胃拡張症状を繰り返す DMD 患児の看護 —食事内容と量の調整— 39

国立療養所鈴鹿病院飯田 光男・吹上 雅子・川村 はる美
林 ひろみ・太田 香・山田 さだみ

筋ジス病棟に於ける入浴後の疲労について —第二報— 41

国立療養所沖縄病院大城 盛夫・翁 長美智子・森田 芳恵
鈴木 美代子・又吉 鈴子・東江 留美子
大城 美津枝・他スタッフ一同

筋ジストロフィー児（者）の肥満に対するケア 43

国立療養所徳島病院松家 豊・田中秋子・徳永 千鶴子
山下 大作・山下 豊子・枋谷 洋子
井内 明江・尾島 恵子・増井 佐和子
坂東 君江・多田 和子・渡部 昌子
山地 俊子

顔面肩甲上腕型筋萎縮症患者の看護 -1 症例報告- 48

国立療養所道川病院山 田 満・佐々木 祐 子・吉 田 和 代
佐 藤 和 子・佐々木 千恵子

入浴用補助具の作製を試みて 51

国立療養所東埼玉病院儀 武 三 郎・菅 野 三紀子・鈴 木 太美子
工 藤 や い・杉 田 文 子・増 尾 さかえ
海老原 美 和・坂 本 澄 子・佐 藤 ノリ子
清 水 三津子

デュシェンヌ型筋ジストロフィー症の移行期の患者に対する外泊時の生活指導 ~第 1 報~ 54

国立療養所南九州病院乗 松 克 政・村 田 久美子・坂 本 禮 子
平 田 繁・竹 下 笙 子・脇 田 律 子
盛 田 香代子・真 渕 富士子・福 永 秀 敏

筋萎縮症患者の排便のケア 56

国立療養所川棚病院洪 谷 統 寿・鈴 田 久 利・上 野 清 子
金 沢 一

筋緊張性ジストロフィー症患者の看護 -1 症例報告- 58

国立療養所道川病院山 田 満・館 岡 純 子・堀 井 エ シ
長谷部 正 子・佐々木 千恵子

MyD 患者の生活意欲を高めるための援助 (第 II 報) 61

国立療養所道川病院山 田 満・岩 村 とし子・和 田 良 子
時 岡 栄 三・佐々木 千恵子

筋緊張性ジストロフィー症にみられる無気力に関する一考察 64

国立療養所新潟病院山 崎 元 義・石 黒 幸・渡 辺 キクノ
大 塚 昌 代・堀 ムツ子・小 熊 朝 子
安 中 由美子・土 田 正 枝・中 村 若 子
赤 沢 冷 子・山 崎 富美子・矢 代 澄 江
近 藤 智 子・曾 田 弘 子・石 川 みあき
桑 原 ち よ・石 橋 友 子・小 野 紀美子
星 千恵子

筋緊張性ジフトロフィー症患者の発生に関する研究 68

国立療養所鈴鹿病院飯 田 光 男・中 尾 良 子・酒 井 憲 子
海 治 孝・一 村 栄 子

養護学校との医教連携及び進路指導 (第 2 報) 70

国立療養所西別府病院三吉野 産 治・橋 向 満 代・都 すみえ
鶴 岡 まり子・矢 野 恵 子

養護学校高等部教育についての一考察 74

国立療養所刀根山病院 螺 良 英 郎・白 神 潔

社会復帰にむけて学童児の生活指導 77

国立療養所南九州病院 乘 松 克 政・松 尾 節・坂 本 道 代
福 迫 成 子・中 野 弘 子・立 山 恵 子
稲 元 昭 子・福 永 秀 敏

転棟時のケア ―小児病棟から成人病棟への転棟をスムーズにするために― 79

国立療養所原病院 升 田 慶 三・開 智 健 司・村 上 重 子
椛 島 梅 香・広 瀬 とし子・石 本 早 苗
美 藤 典 子・松 永 清 志・飯 田 桂 子
平 賀 充 子・田 中 顕 夫・花 田 栄 子

設定学習 83

国立療養所長良病院 国 枝 篤 郎・中 村 美 代 子・青 木 滋 子
栗 山 洋 子・藤 田 家 次

重症化した患者へのグループワーク（第二報） 86

国立療養所宇多野病院 河 合 逸 雄・鞠 山 紀 子・松 本 浩 幸
高 橋 邦 枝・山 崎 カヅヨ・亀 谷 貴 子

成人の入院ケア 生活指導。生きがい対第一ナース側より患者のニーズを中心に― 90

国立療養所兵庫中央病院 高 橋 桂 一・原 田 十 九 生・松 永 ミネ子
宮 脇 美 代 子・関 口 ミサ子・三 好 江 美 子

さつき 3 病棟スタッフ一同

小児病棟における高卒後の作業指導を試みて 92

国立療養所岩木病院 秋 元 義 巳・白 戸 紀 子・原 子 睦 子
下 山 庸 子・大 竹 進・五 十 嵐 勝 郎

進行性筋萎縮症患者の社会復帰に関する研究 ―第2報― 94

国立療養所南九州病院 乘 松 克 政・久 保 裕 男・松 尾 節
福 迫 成 子・中 野 弘 子・立 山 恵 子
稲 元 昭 子・福 永 秀 敏
他社会復帰研究グループ

お楽しみ会のとりのくみ 97

国立療養所長良病院 国 枝 篤 郎・青 木 滋 子・中 村 美 代 子
栗 山 洋 子・藤 田 家 次

入院患者の社会的経験を拡充する為の研究 99

国立療養所西多賀病院 鴻 巣 武・菅 井 武 夫・菊 池 正 彦
青 木 勝 彦

CMD の保育を試みて（第3報） 102

国立療養所再春荘病院安 武 敏 明・高 野 恭 子・五 丁 光 江
高 木 直 子

幼児期における入院適応の一考察(4) 105

国立療養所新潟病院山 崎 元 義・海 津 恵 子・大 矢 里 美
沢 田 千代乃・檜 出 直 木

ボランティアの意識調査をもとにボランティアの定着をはかる 108

国立療養所下志津病院松 村 喜一郎・中 島 和 子・松 村 薫 子
鹿 嶋 房 子・奥 村 英 美・古 市 知 香

ボランティア拡大への取組み 110

国立療養所新潟病院山 崎 元 義・沢 田 千代乃・大 矢 里 美
海 津 恵 子

成人筋ジス患者の聴力に関する研究 113

国立療養所箱根病院村 上 慶 郎・長谷川 聡